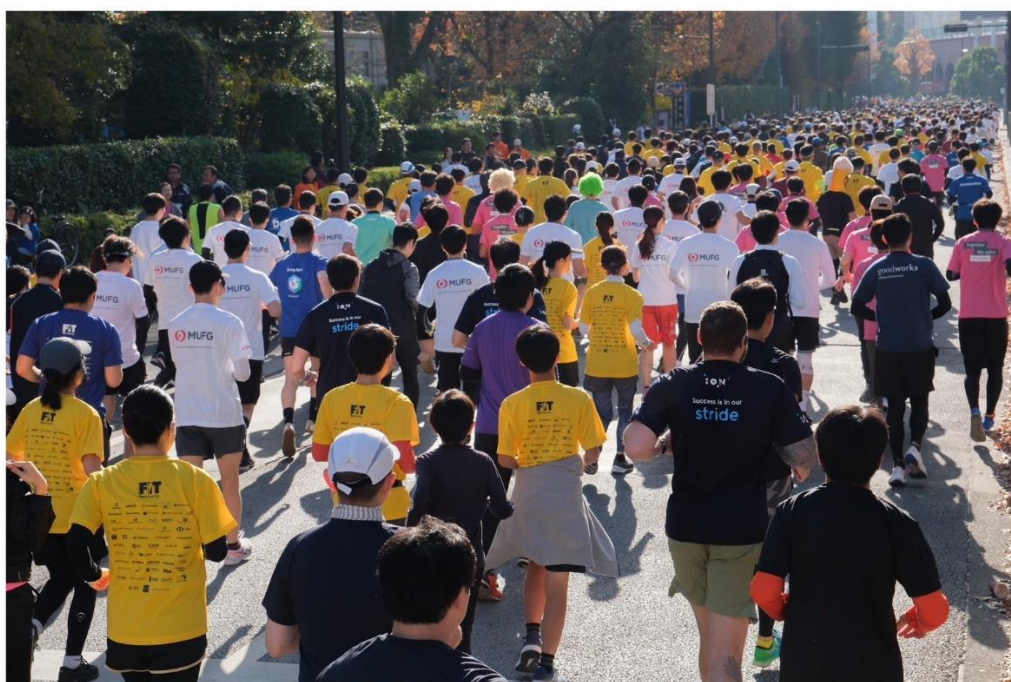


プレスリリース
報道関係者各位

国内金融サービス業界における最大級のランニングイベント！
第 19 回 FIT チャリティ・ラン開催
～支援金累計 10 億円を達成～

東京 | 2023 年 12 月 10 日



(写真撮影：村越 将浩)

2023 年 12 月 10 日、明治神宮外苑周辺コースにおいて第 19 回 FIT チャリティ・ラン 2023 が開催されました。今年の寄付金の総額は、53,662,400 円にのぼり、19 回の寄付金累計額は 10 億円に達します。

今年の FIT チャリティ・ランは国内外の金融機関 92 社から 4,500 名超が参加しました。同イベントの趣旨に賛同した金融サービス関連企業 52 社から寄せられた協賛金、当日販売したイベント T シャツやチャリティくじなどの収益金、参加費、参加企業および参加者から寄せられた寄付金の総額は、53,662,400 円にのぼりました。この寄付金から経費を差し引いた額を、以下の 8 団体に均等に寄付します。

支援先団体

- 認定 NPO 法人 フードバンク渋谷
- 認定 NPO 法人 ピッコラレ
- 一般社団法人 チョイふる
- キッズファム財団(一般財団法人)
- 一般社団法人 WheelLog
- 公益財団法人 日本チャリティ協会
- 特例認定 NPO 法人 子ども支援センターつなぐ
- NPO 法人 樹木・環境ネットワーク協会

FIT チャリティ・ラン 2023 共同実行委員長を務めるデービッド・シェーファー（S M B C 日興証券）は、以下のように述べています。「今年も 4,500 名以上の方にご参加いただき、成功裏に終えることができたことを大変嬉しく思っています。これもひとえに企業担当者、実行委員をはじめとした 400 名以上のボランティアの皆様の大なるご協力、お力添えによるものと心より感謝しております。またラッフルの景品、当日の給水や軽食をはじめとする物品・サービスをご提供いただきました 62 社の協力企業様や個人の皆様、後援いただきました東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社に改めて御礼申し上げます。FIT チャリティ・ランは、運営から実行までほぼ全てボランティアにより賄われており、皆様と共に手作りで作っているイベントです。FIT は今後もこうした皆様のご支援のもと、地域に根差した社会的に意義のある活動への支援を継続してまいります。」

FIT チャリティ・ラン 2023 共同実行委員長、表 寛子（ピムコジャパン）は、次のように述べています。「FIT チャリティ・ランは今年 19 年目を迎え、寄付金総額は 10 億円に達します。1 つの重要なマイルストーンを迎えるにあたり、これまで FIT を支援してくださったスポンサー企業、協力企業、ボランティア並びに後援企業の皆様に、改めて感謝申し上げます。社会課題は多様化が進み、まだ社会に認知されていない、支援を必要とする社会課題が多く存在します。FIT は今後もランニングイベントの開催を通じて、私たちが働き、生活を営む社会にとって意義のある活動への支援を継続してまいります。また、今後も FIT チャリティ・ランが参加者の皆様にとって楽しいイベントであるとともに、多様化する社会課題を知り、関心を持つきっかけであり続けることを、心より願っております。」

【大会結果】

<オンライン> ※公開されたアクティビティから集計

- ランニング総距離 1 位：ウメダ ジュンヤ（三菱 UFJ フィナンシャル・グループ）346.87 km
- サイクリング総距離 1 位：サイトウ コウキ（ティー・ロウ・プライス・ジャパン）540.59 km
- ウォーク総距離 1 位：サイトウ ヒロユキ（ジャナス・ヘンダーソン・インバスターズ）478.63 km

<明治神宮外苑前>

- 10 キロ・ラン男子 1 位：マツノ トモナリ（S M B C 日興証券株式会社）30 分 34 秒
- 10 キロ・ラン女子 1 位：マルヤマ リサコ（野村證券株式会社）34 分 22 秒
- 5 キロ・ラン男子 1 位：ヨコタ タカトシ（株式会社 SBI 新生銀行）14 分 27 秒
- 5 キロ・ラン女子 1 位：マルヤマ リサコ（野村證券株式会社）16 分 13 秒
- 企業対抗リレー 1 位：シティ

<最も多くの寄付金を集めた金融サービス企業>

- 株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

【協力】

福永晃、アラスカシーフードマーケティング協会、ANA インターコンチネンタルホテル東京、アンダーズ東京、アルジェンタムウェルスマネージメント株式会社、株式会社アライバル、株式会社バリアフリーカンパニー、株式会社ブルーノート・ジャパン（ブルーノート東京、コットンクラブ）、ザ・キャピトルホテル 東急、株式会社チェリオコーポレーション、株式会社シネ・フォーカス、コンラッド東京、有限会社クリプトメリア、株式会社デジタルステージ、FSX 株式会社、ホテルニューオータニ、ハイアットセントリック金沢、ハイアットリージェンシー京都、株式会社帝国ホテル、一般財団法人外国為替貿易研究会、カバヤ食品株式会社、クエア株式会社、有限会社ラ・ポサーダ、青木伶央奈、マンダリンオリエンタル東京、マンドウカ、村越将浩、MHD モエヘネシーディアジオ株式会社、三井不動産マネジメント株式会社、株式会社 NIJI、松谷徳伸ジェフリー、ノホテル沖縄那覇、株式会社ホテルオークラ東京、株式会社パレスホテル、パークホテル東京、Peatix Japan 株式会社、株式会社 Plan Do See（プランドウシー）、Polar Bear Trainer's Team、ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町、ザ・プリンス パークタワー東京、楽天ペイメント株式会社、一般社団法人 RCF、ザ・リッツ・カールトン東京、株式会社ルーツ・スポーツ・ジャパン、ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留、シャングリ・ラホテル東京、芝パークホテル、麓翔太、Swanny Davis、高尾山トリックアート美術館、テラサイクルジャパン合同会社、トムス株式会社、株式会社ユニフルーティージャパン

【FIT チャリティ・ラン 2023 協賛企業】（英語名称アルファベット順）

企業スポンサー（寄付金 50 万円以上）

アバディーン・ジャパン株式会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、アバナード株式会社、アクサ、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、BNY メロン、シティ、Colt データセンターサービス、クレディ・アグリコル・グループ、CVC Asia Pacific、デロイトトーマツ グループ、ファーストブラザーズ株式会社、太陽グラントソントン、ハクルートアンドカンパニー・ジャパン、フォーハン・ローキー株式会社、HSBC グループ、いちごアセットマネジメント株式会社、IG 証券株式会社、インバスコ、J.P.モルガン、ジャンナス・ヘンダーソン・インベスターズ、株式会社証券保管振替機構、ジョーンズ ラング ラサール株式会社、株式会社 KJR マネジメント、KKR Japan、KPMG ジャパン、ラザード、LGT ウェルスマネジメント信託株式会社、ロンドン証券取引所グループ、三菱 H C キャピタル株式会社、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社、内藤証券株式会社、日興アセットマネジメント株式会社、野村ホールディングス株式会社、オストラ、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、RBC ブルーベイ・アセット・マネジメント、RGA リンシュアランスカンパニー、RSM ジャパン、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、S M B C 日興証券株式会社、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

【FIT チャリティ・ラン 2022 の支援先団体一覧（アルファベット順）】

■ [認定 NPO 法人 フードバンク渋谷](#)

渋谷区近隣住民を対象とした生活困窮者への食糧支援をしています。

■ [認定 NPO 法人 ピッコラーレ](#)

孤立している10～20代の若年妊産婦/母子の支援をしています。

■ [一般社団法人 チョイふる](#)

貧困家庭への食料品無料配達等をツールとし、困窮家庭の孤立を防ぐ活動を行っています。

■ [キッズファム財団\(一般財団法人\)](#)

重い病気を持つ子どもの家族を様々な面から支援する活動を行っています。

■ [一般社団法人 WheelLog](#)

障害者や高齢者など移動に困難を抱える方達の為にバリアフリー情報を発信しています。

■ [公益財団法人 日本チャリティ協会](#)

障害者（児）や高齢者が芸術やスポーツを通し社会と繋がれることを目指しています。

■ [特例認定 NPO 法人 子ども支援センターつなぐ](#)

虐待、性暴力、いじめ等の被害にあった子どものワンストップセンターとして、子どもの権利擁護に係る支援を行っています。

■ [NPO 法人 樹木・環境ネットワーク協会](#)

森を守り、人に自然の大切さを伝える人材の育成をしています。

【FIT チャリティ・ランについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行いながら、認知度が低い等の理由により十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FIT チャリティ・ランに関する情報はウェブサイト (<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>) をご覧ください。

【大会概要】

大会名称：FIT チャリティ・ラン 2023

主催：FIT チャリティ・ラン 2023 実行委員会

後援：東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社

開催日：<オンライン> 2023年11月6日(月)～12月3日(日)

<実開催> 2023年12月10日(日)

場所：オンラインおよび明治神宮外苑周辺道路での実開催

* 状況によってはオンライン開催のみとなります。

* オンラインは Strava を使用。

種目：<オンライン> ランニング・サイクリング・ウォーク

<明治神宮外苑周辺> 10Km ラン、5Km ラン、ウォーク、キッズラン、企業対抗リレー

参加費：6,000円

対象：金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人。

【FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会】(英語名称アルファベット順)

ビービーエイチ ケアーズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ エル・ピー、シティ、Colt データセンターサービス、デロイト トーマツグループ、フィデリティ投信株式会社、太陽グラントソントン、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ジャパン(株)、J.P.モルガン、ジョンズラング ラサール株式会社、KPMG ジャパン、株式会社ラザードフレール、三菱H Cビジネスリース株式会社、三菱H Cキャピタル株式会社、株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、内藤証券株式会社、ナットウェスト・マーケット証券、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、ロイター・ニュース・アンド・メディア・ジャパン株式会社、RGA リインシュアランスカンパニー、RSM ジャパン、株式会社 SBI 新生銀行、S M B C 日興証券株式会社、ソーシャル・インベストメント・パートナーズ、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、UBS グループ

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2023 実行委員会 広報担当副実行委員長

仲矢 裕 (MUFG) |090-6111-1538 | communications@fitforcharity.org